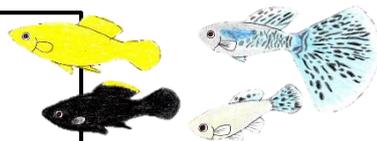


卵胎生メダカの繁殖を楽しもう



卵胎生メダカって？



メダカといえば「卵」を産み落とすイメージが強いですが、**魚の形をした「稚魚」を直接産むメダカの仲間の事です！**メスのお腹の中で卵からふ化した赤ちゃんが、ある程度の大きさまで育ってから産まれている状態です。

繁殖させるには？

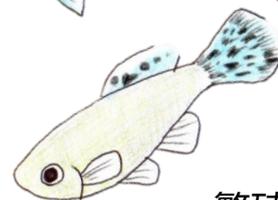
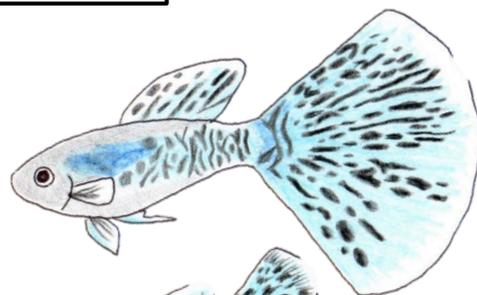
- ①交尾によりメスがお腹に受精卵を持つ
- ②メスのお腹の中で卵がふ化したのち成長
- ③ヨークサック(栄養)を吸収しきった稚魚が生まれる

成熟したオスとメスを同じ水槽内に入れておくと、高確率で稚魚が生まれます。1ペアだけよりも複数匹入れておいた方が繁殖の確率が上がります！！

代表的な種類のご紹介

グッピー

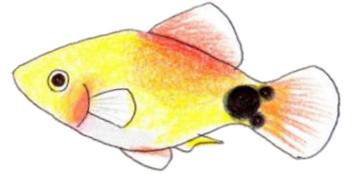
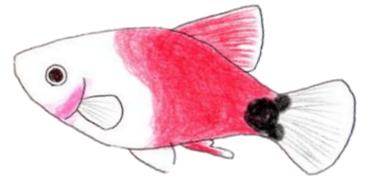
国産グッピーだと血統が守られているので親と同じ模様のグッピーが生まれます。外国産だと、様々な色や模様が生まれてきて面白い。より綺麗な尾ヒレや模様を目指して交配・改良されている人気種です。



繁殖周期

25日に1回
(10~50匹)

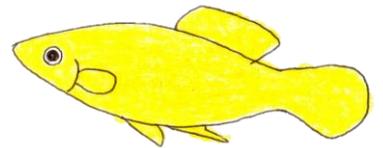
プラティ



赤や黄や白など様々な模様がいる。
ほとんどのアクアリウムショップにいると言
っていいほどポピュラーな熱帯魚。ミッキー
マウス柄の入った種類が特に人気で、その
ミッキー模様は生まれたての稚魚にも遺伝
します(めちゃくちゃかわいい)。

1か月おきくらい
(10~40匹)

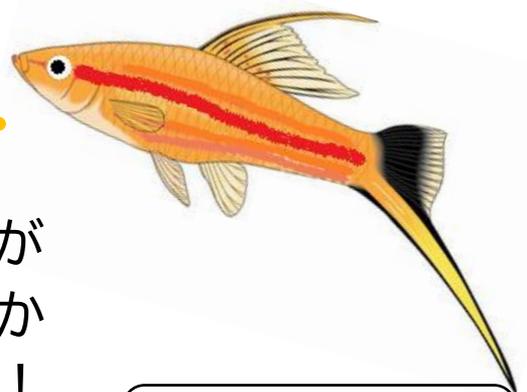
モーリー



水面の油膜やラン藻を食べてくれるブラック
モーリーが特に有名です！シルバーやゴール
デン、ダルメシアン模様などの種類もいます。
体型が風船のように丸みを帯びているバル
ーンタイプも可愛い♪

40日に1回
(20~40匹)

ソード テール



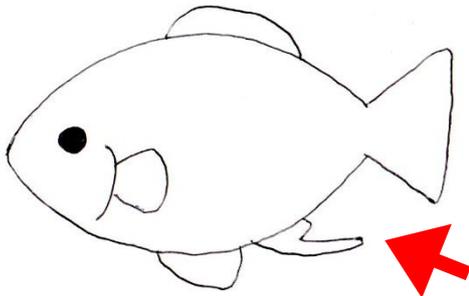
その名前の通り、オスは尾ひれの下側が
剣のように伸びるのが特徴。また、メスか
らオスに性転換する魚として有名です！
ソードテールのオスは気性が荒いので、同
じ水槽内にオスは1匹がオススメ😊

45日に1回
(10~30匹)

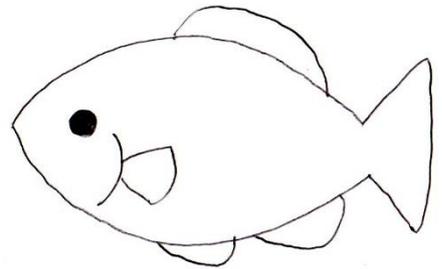
オスとメスの見分け方

グッピーの場合だと色が派手な方がオス、地味な方がメスという見分け方も出来ますが、プラティなどは雌雄でほぼ同じ見た目なので色で見分けることは出来ません。確実に見分ける場合は、**しびれの形**を見ます！！

オス



メス



オスの尻びれはとがっていてゴノポジウムという繁殖器です。比べてメスの尻びれは丸っこいかたちをしています。

気を付ける事

稚魚はうまれてすぐに自力で泳ぎだしますが、いろんな魚がいる水槽では親や他の魚にすぐに食べられてしまう可能性が非常に高いです。食べられないようにするには、隔離箱や産卵箱を使うのがオススメです！



生まれた稚魚が下のスペースに勝手に隔離されるものがオススメです★★★

稚魚を育てよう！！

卵胎生メダカの稚魚は、生まれてすぐにエサを自分で探すことができます。最初から人工飼料に餌付いてくれることが多いので、エサやりは簡単です♪ベビーフードなどの細かいエサから始めて、ある程度育ってきたら親と同じフードを細かくしてあげてみましょう！他の魚の口に入らないサイズまで育てば、混泳も可能になります♪



オクトベビーフード



オクトグッピーのエサ



オクトビットフード



テトラグッピーなど

卵胎生メダカの魅力

オスメスを揃えるだけで繁殖が簡単なので初心者向けのイメージも強いですが、グッピーやプラティなどは遺伝的なことを踏まえた上で高度な品種改良がおこなわれたりなど奥が深いグループでもあります…！
そのため美しい改良品種が多く存在します ✨
卵生に比べて一度に産める数は少なかったり、繁殖のペースは遅くなりますがその分生存率が高くなります。
生まれたての稚魚はとっても小さいのに親と同じ色や模様をしていてとっっっっても可愛いですよ！！
ぜひ一度繁殖に挑戦してみてくださいね ✨